



<https://www.jaaso.or.jp/>

JAあそだより

令和7年4月



浅久野良明さん・恵美子さん夫妻(阿蘇市)

■今号20ページ 主な内容

- 第65回熊本県農業コンクール大会表彰式
- 石川県のJA関係者・
JA全農大分関係者らJA阿蘇を訪問・視察
- 青壮年部の声、を直接国政へ!
- 女性部、外国人技能実習生らと研修会
- JA阿蘇職員「異動のお知らせ」
- 「イラスト違い」正解者に抽選でプレゼント! etc.
今号も話題と情報を満載!!

Instagram



ホームページ



● JA 阿蘇農業協同組合

本所 〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地387-5
TEL 0967-22-6111 / FAX 0967-23-1088

第65回「熊本県農業コンクール大会表彰式」開催



第65回熊本県農業コンクール大会で表彰された方々。右から経営体部門優良賞の大津裕樹さん、地域貢献賞の梅木正一さん、新人王部門優良賞の井和久さん、地域農力部門優良賞の農事組合法人久石ファームの藤原孝誠さん・後藤芳曉さん

「熊本県の農業を牽引し国民の食を支える生産者を称える」
JA阿蘇管内より
3生産者、1団体を表彰

令和7年1月28日、熊本市のホテル熊本テルサで令和6年度（2024年度）「第65回熊本県農業コンクール大会表彰式」が開催されました。表彰式では経営体部門優良賞の大津裕樹さん（阿蘇市）、新人王部門優良賞の井和久さん（南小国町）、地域農力部門優良賞の農事組合法人久石ファーム代表理事藤原孝誠さん・後藤芳曉さん（南阿蘇村）、地域貢献賞の梅木正一さん（南小国町）にそれぞれ表彰状が贈られました。

『受賞者の取り組み紹介』

●大津裕樹さん

積極投資による施設整備、特定技能等による労働力確保などに取り組み、イチゴを大規模経営し、高い収益と所得を実現。JA阿蘇いちご部会長を10年歴任し、トップセールスによる価格交渉、海外輸出の取り組みなど産地を牽引しています。

●井和久さん

現在51棟の単棟ハウス（ハウレン

ソウ21棟、トマト30棟）を管理し、外国人技能実習生3人、パート6人雇用による雇用型経営を行っています。高単価時期に多く出荷する事で安定した粗収入を実現し、その姿を地域に示し農業で地域を盛り上げることを発信しています。

●農事組合法人久石ファームさん

地区農地の半分以上（30ha）を集積し、構成員が施設園芸に専念できるように水稲・麦・ソバ・飼料を耕作する他、基幹作業請負や耕畜連携に取り組んでいます。藤原代表が経営するキャンプ場と協力し、農業農村体験や南阿蘇カルデラトレイル、阿蘇ロックフェスなどで農産物のPRをしています。

●梅木正一さん

自ら循環型農業を始めるだけでなく、南小国町が基本構想に掲げる自然と調和した「きよらの郷づくり」に基づき、地域の有機農業者で「有機ネットきよら」を設立。農業師匠として、新規就農者に農業の喜びと厳しさの両面を伝え、一人ひとりに寄り添った方法で支援しています。





石川県の能登南部・北部 両営農推進協議会よりの視察団 JA阿蘇を来訪

1月27日、JA阿蘇をJA全農いしかわと石川県内のJA職員、能登農林総合事務所職員の皆さんが訪れ、熊本地震から復旧・復興した



JA阿蘇の取り組みを学びました。

原山英雄組合長は「阿蘇地域の農業者は自助の精神で出来る限りの努力をしてきた。JAの共助と行政の公助のおかげでここまで再建できた。農業者の生活を守るため、JAとして出来るだけのことはやってきた」と当時を振り返り、JA共済の必要性や生活再建の重要性についても言及しました。

また震災当時、JA阿蘇は水路が破損した田畑の作付け転換を関係機関と協議して実現したこと、JA施設を避難所として開放し集出荷の簡略化を市場と調整した事例等も紹介しました。

全農いしかわ事業推進部の清水利男部長は「能登地域の再建に向けて協議会として尽力していく。阿蘇地域での復旧・復興の教訓を生かして農業者に寄り添った対応をしたい」と、訪問の感想を述べていました。

写真上||熊本地震からの復旧・復興への
JA阿蘇の取り組みを語る原山組合長



JA全農おおいだ視察団が来訪 JA阿蘇のTAC取り組みを研修 「意見交換会」も行う



おおいだの他、JAおおいだの長野智幸専務ら職員14名の方々です。

今回の視察研修は、JA阿蘇がTACパワーアップ全国大会において優良な事例報告を行い、トップランナーズの受賞を受けたことで、JAおおいだ管内においてJA阿蘇のTAC取り組みを取り入れ、役立てたいとの目的で実現しました。

研修会では初めにTAC担当の園田真治職員より、新規就農希望者が就農に至るまでの支援や阿蘇コシヒカリの拡充などについての「JA阿蘇におけるTAC活動事例」を報告。その後、意見交換会が行われました。

原山英雄組合長は「JAにとって、TACは無くしてはならないものとなってきた。金融部との同行訪問はもちろん、共済部との連携した取り組みが全国から注目を集めている。今後も出向く活動に邁進していただきたい」と、意義を述べました。

JAおおいだの長野専務は「阿蘇の特色を活かした取り組み事例を持ち帰り、JAおおいだでも普及させていきたい」と抱負を語っていました。

写真上||「TACはJA阿蘇にとって無くしてはならないもの」と、活動状況を説明する原山組合長

3月4日、JA阿蘇にJA全農おおいだ（全国農業協同組合大分県本部）より視察研修団が来訪しました。視察研修団の一行は、JA全農

「友好締結25年の節目に」青壮年部の声を直接国政へ!



要請内容を読み上げるJA阿蘇の池部奨理事



開会挨拶をするJA阿蘇青壮年部の北野暁之部長

JA阿蘇青壮年部
JA上川地区青年部協議会と
両地域選出国会議員へ要請書提出



JA阿蘇青壮年部とJA上川地区青年部協議会より、自由民主党国会対策委員長の坂本哲志衆議院議員（熊本県）と藤木眞也参議院議員（熊本県）へ要請書提出の様子

JA阿蘇青壮年部は2月26日、かねてより交流あるJA上川地区青年部協議会と一緒に両地域選出の国会議員へ、農業経営における課題に対する要請書を提出しました。今回の要請活動は、昨今の農業情勢が地域農業の経営を圧迫していること、お互いの地理的条件で通年的な農産物の安定供給、災害や異常気象における各地での不作を補い合えること等から実現に至りました。

当日は、米など農産物の合理的な価格転嫁や消費者意識の醸成についても強く要望をしました。

また、円安における資材高騰対策の他、担い手対策、地域の維持など様々な課題に対しても青年農業者の声を届けました。JA阿蘇青壮年部の北野暁之部長は、今回の要請書提出について「米の価格が高騰し消費者に影響が出ているのは理解している。ただ、一度農業者の目線にも立っていただき、農業者の苦労や店頭に並ぶまでの経緯を消費者の方々にも理解していただきたい」と語りました。

JA阿蘇青壮年部とJA上川地区青年部協議会は、2000年5月26日に相互交流を通じて営農技術の向上や農政への提言力を高めていくことを目的に、全国初の友好締結を交わし25年の節目を迎えます。締結後は互いの産地に向き、技術の習得や農業経営についても交流を重ねてきました。

JA上川地区青年部協議会の大澤直弥会長は「場所はずえど同じ農業に対して、誇り高き青年の情熱は変わらない。今回の中央要請を機に各地でも多くの農業者の声を全国に届けてもらいたい。今後もこのような活動を通じて日本農業を引っ張って行けるよう交流をさらに深めていきたい」と抱負を話していました。

令和 7 年産米 特別栽培米価格差改定について

銘柄問わず一律格差を 1 俵 (60kg) あたり【1,500円へ】



1. 価格差改定の背景

近年、地球温暖化や環境汚染といった地球規模の問題が深刻化しており、持続可能な農業の重要性がますます高まっています。

本組合において、阿蘇地域の豊かな自然環境を守りながら、より安全で安心な米を生産していくため、特別栽培米の生産拡大を目指してまいりました。

特別栽培米は、化学肥料の使用量や農薬の使用回数を大幅に削減することで、環境負荷を低減し、土壌の微生物を活性化させ、米本来の旨みを引き出すことを目指した栽培方法です。

2. 価格差改定の目的

この度、特別栽培米の生産意欲を高め、その生産量を拡大するため、政府の支援策も踏まえ、令和7年産より特別栽培米と一般米との価格差を800円から1,500円に引き上げることを決定いたしました。この価格差改定により、特別栽培米の生産意欲の向上、阿蘇地域の環境保全への貢献、消費者への安全・安心な米の供給といった効果が期待されます。

3. 現行価格差（特裁米：一般米）

800円	コシヒカリ・ミルキークイーン
600円	くまさんの輝き・あきげしき・ヒノヒカリ・森のくまさん
300円	ひとめぼれ・くまさんの力・にこまる・いただき

4. 生産者への支援について

価格改定に伴い、生産者の皆様には、転換期における様々な不安や課題があるかと存じます。

本組合では、特別栽培米の栽培技術指導の強化、新たな販路の開拓、前渡金支援の斡旋、フレコン助成措置の継続など、生産者の皆様に全力でサポートしてまいります。

J A 阿蘇営農部



J A阿蘇女性部 外国人技能実習生らと研修会 食中毒予防や日本の食文化など伝える♥

J A阿蘇女性部は2月28日、一の宮中央支所で管内の特定外国人・外国人技能実習生らとの研修会を開き、カンボジアの実習生ら110人が参加しました。

研修会では、女性部員が企画した食中毒予防や日本の食文化などについて講習が行われました。

講習後は、用意された味噌や麩、わかめなどを使ったみそ玉づくりを体験しました。

研修会は今回で8回目となり、これまで女性部役員との調理実習、日本の気候を学ぶ研修、ゴミの分別方法や

生活用品の使い方など多岐にわたるテーマで開かれています。参加した実習生からは「日本の文化を知ることができて良かった」「同じ実習生や女性部の方と交流ができてとても嬉しかった。農業だけでなく日本の文化の勉強も頑張りたい」などの感想が聞かれました。

女性部担当の堀川美紀職員は「日本で生活が楽しい思い出になるように、さらに貢献していきたい」と抱負を語っていました。

交流会は年に1～2回開催されています。



実習生の皆さんは始まる前から会話も弾み、
研修会場は歓声と笑顔に包まれた

女性部スタッフからは、食中毒の予防方法や日本の食文化について、
具体的に分かりやすく説明が行われた





みそ玉作りを体験
作って食べたみそ汁はとておいしかった！



令和7年度「女性部・フレッシュミズ」 新部員募集中！

JA阿蘇女性部は、料理・健康・福祉などの活動を各地域で行っています。
また、SDGsを意識した活動（地域のゴミ拾い等）も行っています。
一緒に活動してみませんか？お気軽にお問合せください！

お問い合わせ先→お近くの支所まで **JA阿蘇女性部**



※写真はこれまでの女性部活動の一コマ

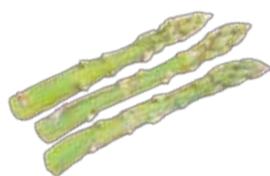




表紙で紹介の生産者「浅久野さん夫妻」
TKU(テレビ熊本)番組
『**紅しょうがのがんばり屋～台**』出演

阿蘇市でアスパラガスを生産している浅久野良明さん・恵美子さん夫妻のハウスを、「女性芸人No.1決定戦 THE W 2023」で優勝した「紅しょうが」の2人が訪れ、収穫体験や採れたてのアスパラガスを使った料理作りをしました。浅久野さん夫妻は就農5年目でアスパラガス約30aを栽培しています。今年産は寒さが長引いたことで出荷が昨年より1か月ほど遅くはなりましたが、現在は地中で栄養を蓄えた、みずみずしいアスパラガスが勢いよく生長しています。浅久野さんは「徹底した温度・栽培管理を行ってきた。多くの方にみずみずしく味の濃いJA阿蘇のアスパラガスをぜひ食べて頂きたい」とPRしていました。当日収録された番組は、4月19日(土)11:00～TKU(テレビ熊本)で放送。

(※写真はいずれも収録の様子)



JA阿蘇「県北地域企業
ガイドランス2025」に参加

JA阿蘇は1月24日行われた「県北地域企業ガイドランス2025」に参加しました。

この企業ガイドランスは若者の県外流出を抑制し、県内就職率の向上と早期離職防止を図るため、県北地域の高校2年生を対象に、地元企業の業務内容や魅力などを紹介することを目的に開催。

当日はJA阿蘇をはじめ地元企業64社がブースを設け、600名を超える生徒や教諭らが参加しました。説明を行った西村恭兵職員は「少しでもJA阿蘇のことを知っていただき、一緒にJA阿蘇を盛り上げていきたい」と、意気込みを語っていました。



ブース前の高校生らにJA阿蘇をアピールする西村職員

生産各部会の総会・反省会・出荷などの動き

アスパラガス販売と高単価を訴え
原山組合長・綿住部会長ら
関東・関西市場でトップセールス



東京シティ青果で出荷販売計画など述べる綿住部会長

J A阿蘇は1月14日から16日にかけて関東・関西の市場でアスパラガスのトップセールスを行いました。

トップセールスには原山寅雄組合長やJ A阿蘇アスパラ部会の綿住輝部会長ら8人が赴き、東京シティ青果や大果大阪青果などを訪問。J A阿蘇の販売促進活動や出荷販売計画などについて協議を行いました。

2025年産アスパラガスは寒さの影響で、平年より1か月遅い初出荷となっており、4月上旬が出荷のピークとなっています。

市場関係者との会合で原山組合長

は「厳しい情勢下で尽力している生産者の思いを理解して頂き、販売促進や物価高に見合った販売単価の設定をお願いしたい」と述べ、首都圏や都市部市場への一層の販路拡大を求めました。

綿住輝部会長も「昨今の情勢に負けないように、1本でも多くのアスパラガスを出荷したい」と意気込みを述べました。市場側からは「生産者の思いを理解して、密な連携を図っていきたい」と回答を得ました。

J A阿蘇では今後とも定期的なトップセールスを行い、販売力強化に努めていく予定です。

目標販売額10億9千万円
アスパラ部会出荷査定会

J A阿蘇アスパラ部会は3月4日、阿蘇市内で関係者ら約80人が出席し「令和7年産J A阿蘇アスパラ部会出荷査定会」を開催しました。

綿住輝部会長は開会挨拶で「生産環境の厳しい情勢が続いているが、部会員一丸となって目標達成となるように努力していこう」と決意を述べました。

同部会の本年産計画は生産者95名（前年比98%）、栽培面積32.6ha（同103%）、出荷量870t（同113

%）、販売金額10億9千万円（同120%）の目標を掲げています。

アスパラ同部会は、年々新規就農者の加入が増加傾向にあり、特に若年層世代が多くなっています。部会では今後とも生産力・販売力強化に重点的に取り組む方針です。



アスパラ部会出荷査定会の様子

灌水チューブ・肥料袋など約80t
農業用廃棄プラスチックを回収

J A阿蘇は2月、不要となった農業用廃棄プラスチックの回収を阿蘇市の中部野菜センター施設敷地内で行いました。

今回は4日間で延べ768軒の農



家が農ポリ・ビニール・シート・灌水チューブ・肥料袋・田植箱など約80tを持ち込みました。

収集を行った廃棄プラスチック類（塩化ビニール類・農業用ポリエチレン）は4種類に分けられ、委託業者による再生処理加工後、消しゴムや生活用品等へ再利用されます。

持ち込みをした組合員は「毎年2度の回収をしてもらい感謝をしている。資材高騰により新規購入が厳しい状況であるため、なるべく資材の使い回しをしたい」と話していました。

J A阿蘇では年2回の回収を行っており、次回回収は8月を予定しています。（写真右持ち込まれた廃棄プラスチックを回収する職員/2月25日撮影）

小国小3年生が「駒打ち体験！」

JA阿蘇小国郷生しいたけ部会

JA阿蘇小国郷生しいたけ部会は、原木生しいたけの産地として知られる小国町で2月20日、町立小国小学校3年生を対象に「駒打ち体験学習」の授業をしました。

授業では駒打ち体験の前に、しいたけが自分たち消費者の手に届くまでの仕組みや栽培過程、生産者の工夫、努力について学びました。

駒打ちは直径15cmほど、長さ1mほどに切り分けたクヌギ原木を用意し、1本に35個前後の穴を開け、生徒たちは金づちで一つ一つ駒を丁寧に打ち込みました。

小国郷生しいたけ部会の松野英一部会長は「子供たちの作業を見て元気もらった。しいたけ栽培は苦労もあるが楽しく、やりがいのある職業ということをこれからの体験学習を通して伝えていきたい」と抱負を語り、参加した小学生からは「駒打ち前は難しそうと思ったけど、やってみたら簡単だった。原木を運んだりするのは大変だったが、駒打ちが楽しかった」などの感想が聞かれていました。

子供たちは、真剣な表情で駒を一つ一つ丁寧に打ち込みました！



← 生しいたけが生産されて消費者に届くまでを学ぶ子供たち
生しいたけ部会皆さんの指導で、駒打ちをする子供 ↓



駒打ち、おもしろくてとっても楽しい♪



生産各部会の総会・反省会・出荷などの動き

生産状況や販促活動を報告
いちご部会中間検討会を開く
販売額8億円を計画



JA阿蘇いちご部会は2月27日、阿蘇市で生産者やJA関係者など約50人が参加して、令和6年産いちご中間検討会を開きました。

検討会ではJA担当者が生育や販売状況、販促活動を報告しました。現在、いちご部会は作付総面積約11haで生産者は36戸。甘く香りの

強い「恋みのり」や「ゆうべに」「さがほのか」の3品種を作付けしています。

販売金額は8億円、販売数量500tを計画しています。

1月末までの出荷状況は、数量約179t（前年比81%）、キロ当たりの単価2464円（同127%）、販売金額は4億4118万円（同102%）となっています。

年明け以降の低温の影響で2番果の出荷が遅れています。気温上昇に伴い数量も増加する予定です。

江藤秀晃指導員は「気温上昇とともに病害虫防除の注意喚起、収穫着色基準の周知を行い、春先の収量、品質維持に取り組んでいきたい」と、意気込みを語っていました。

写真上：中間検討会の様子



～JA阿蘇公式Instagram
アカウント開設～



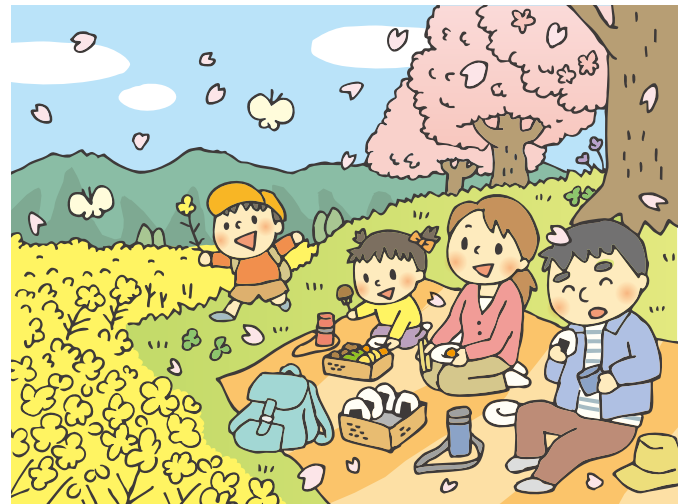
3月より公式Instagramアカウントを開設しました。JA阿蘇の取り組み・新着情報を掲載していきます。フォローやいいね！をよろしくお願いいたします！



JA阿蘇 イラスト違い探し「ピクニック」

左右2つのイラストには、違っているところが5か所あります。

探してみてください! (出題:イラストレーター みやた みゆき)



イラスト違い探し「ピクニック」応募方法

上のイラスト5か所の違いを、官製ハガキに書いて応募してください。正解者の中から抽選で4名様に「アスパラガス1kgセット」(写真)をプレゼントします。応募締め切りは令和7年5月15日(当日消印有効)です。当選者は次号のJAあそだよりで発表します。



前号「雪だるま」答えとプレゼント当選者5名様



日置 伸子 様 (西原村)
 岩下 エイ子 様 (阿蘇市)
 秋吉 紘 様 (西原村)
 木下 結愛 様 (小国町)
 原田 政雄 様 (南阿蘇村)

＝ 答え ＝

- ① 奥の雪だるまの口
- ② 男の子のマフラー
- ③ 手前の雪だるまの鼻
- ④ 木の枝
- ⑤ 右の女の子の髪



ハガキ (表)

8692612

JA阿蘇 総務部
 「JAあそだより」係

阿蘇市一の宮町官地387-5

ハガキ (裏)

●イラスト違いの答え

- ①
- ②
- ③
- ④
- ⑤

●郵便番号

●住所(番地までご記入ください)

●電話

●氏名

●年齢

●ご意見・ご要望
 (内容によっては誌面で取り上げさせていただきます)

●その他



やまもと しょうこ
山本 祥子

出身地：阿蘇市

趣味：映画鑑賞・旅行

抱負：組合員さんとの会話を大切にし、少しでもお力になれる様に日々努力していきます。



いとう かずま
伊藤 一真

出身地：阿蘇市

趣味：ゲーム・ネット小説探し

抱負：組合員さんとコミュニケーションをとりながら、仕事を覚えていきたいです。一歩ずつ力を身に付け、地域に貢献できるように頑張ります。



あなみ ともえ
穴見 巴

出身地：小国町

趣味：マンガ・映画鑑賞

抱負：昨年10月より臨時職員として金融窓口で勤務していました。まだまだ学ぶ事ばかりですが、上司・先輩方から多くを学び、これからの業務に活かしていきます。

令和7年度 新入職員紹介

よろしくお願いたします



いしだ すみえ
石田 澄恵

出身地：阿蘇市

趣味：サウナ・ゴルフ

抱負：組合員の皆様、また阿蘇で就農を目指す皆さんの少しでもお役に立てるような職員になれるよう頑張ります。

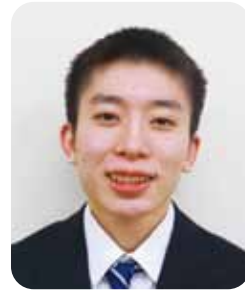


かが しゅんじ
加賀 俊二

出身地：小国町

趣味：ドライブ・映画鑑賞

抱負：地域の方々と一緒に自分自身も成長していけるよう、精進していきたいです。



みやざき しゅんすけ
宮崎 竣介

出身地：合志市

趣味：犬の散歩・動画鑑賞

抱負：組合員さんの為に、自分自身でできることを探して尽力して参ります。



きよとも だigo
清塘 大悟

出身地：合志市

趣味：魚釣り・音楽鑑賞

抱負：分からないこと、知らないことばかりで不安がありますが、農業に貢献できるよう努力していきます。

新入職員内示名簿 (令和7年4月1日)

氏名	内示
穴見 巴	小国郷中央支所金融課金融係
伊藤 一真	阿蘇町中央支所購買課購買係 (グリーンショップやまびこ)
山本 祥子	一の宮中央支所金融課金融係
清塘 大悟	阿蘇町中央支所共済課共済係
宮崎 竣介	阿蘇南中央支所共済課共済係
加賀 俊二	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係
石田 澄恵	営農部中部営農センター園芸課販売係

JA阿蘇職員異動のお知らせ① (令和7年4月1日発令)

氏名	新 辞 令	旧 辞 令
渋谷 淳	購買部長	小国郷中央支所長
藤本 明大	審査・債権対策室長	阿蘇南中央支所長
原田 泰平	小国郷中央支所長	審査・債権対策室長
白川 幸生	営農部次長兼営農企画課長	営農部次長兼営農企画課長兼畜産課長
工藤 徳義	監査室次長	購買部次長
峯 崇	購買部次長	営農部南部営農センター長
阿部 ルミ	金融部融資推進課長	金融部金融課長
中川 慎一	共済部普及課長兼共済推進トレーナー	阿蘇南中央支所金融課長
田代 勝	阿蘇南中央支所購買課長(グリーンなんごう店長)	阿蘇南中央支所購買課長(高森地区担当)
工藤 智広	阿蘇南中央支所金融課長	総務部経理課長
安達 健太	営農部南部営農センター長	営農部園芸課長
下田 智裕	総務部経理課長	総務部総務人事課長
秋吉 武臣	金融部資産推進課長	共済部普及課長兼共済推進トレーナー
福本 保裕	阿蘇南中央支所長	阿蘇南中央支所共済課長
伊藤 照行	営農部農産課統括課長	営農部農産課長(中部営農センター駐在)
永野 輝博	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所長兼南部LPガスセンター所長	阿蘇南中央支所購買課南部LPガスセンター所長
井野加代子	購買部生活課長	購買部購買課購買係
今村 至	営農部農産課長(南部営農センター駐在)	阿蘇南中央支所購買課長(グリーンなんごう店長)
市原 孝英	営農部南部営農センター担当課長兼園芸課指導販売係	営農部南部営農センター担当課長兼農産課農産係
工藤 智宏	総務部総務人事課長	高森支所共済課南部地区(Bブロック)LA係
鎌倉 柳二	阿蘇町中央支所金融課長代理兼融資係(融資専任涉外担当)	阿蘇町中央支所金融課長代理兼融資係
佐藤 邦博	営農部農産課農産係	営農部農産課農産係(中部営農センター駐在)
大津 裕美	購買部購買課購買係	阿蘇町中央支所共済課LA係
佐竹 寛伸	阿蘇南中央支所購買課長代理(グリーンなんごう)	阿蘇南中央支所共済課南部地区(Aブロック)LAチーフ
山口 淳也	阿蘇町中央支所共済課LAチーフ	阿蘇町中央支所共済課LA係
村上 貴代	高森支所金融共済課金融共済係兼阿蘇南中央支所金融課LPC担当	高森支所金融共済課金融共済係
伊藤あずさ	共済部普及課共済推進トレーナー	阿蘇町中央支所共済課LAチーフ
小林 千春	金融部資産推進課資産推進係	金融部金融課貯金融資係
後藤 辰徳	阿蘇南中央支所共済課南部地区(Aブロック)LA係	営農部南部営農センター園芸課主任兼指導販売係
片倉 洋平	金融部融資推進課融資推進係	金融部金融課貯金融資係
下田麻奈美	金融部資産推進課資産推進係	阿蘇南中央支所共済課南部地区(Aブロック)LA係
長野 淑美	阿蘇南中央支所共済課長	共済部普及課共済推進トレーナー(課長待遇)
河津 剛成	営農部畜産課長(中部営農センター駐在)	営農部小国郷営農センター担当課長兼畜産課畜産係
松田 浩幸	営農部園芸課長	営農部中部営農センター園芸課販売係長
鎗水 雅美	小国郷中央支所共済課共済係	小国郷中央支所購買課購買係兼女性部係

JA阿蘇職員異動のお知らせ② (令和7年4月1日発令)

氏名	新 辞 令	旧 辞 令
田上 伊織	阿蘇南中央支所共済課南部地区(Aブロック)LA係	阿蘇南中央支所購買課購買係(グリーンなんごう)
曾我 明彦	営農部南部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当	阿蘇南中央支所共済課南部地区(Aブロック)LA係
橋本健太郎	小国郷中央支所購買課購買係	営農部中部営農センター園芸課指導販売係(アスパラ選果場)
橋本 雅貴	阿蘇町中央支所共済課LA係	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当
古澤 綾乃	営農部農産課農産係	営農部農産課農産係(中部営農センター駐在)
笠野 紘希	阿蘇南中央支所共済課南部地区(Aブロック)LAチーフ	阿蘇南中央支所共済課南部地区(Aブロック)LA係
井 美穂	小国郷中央支所共済課LA係	購買部購買課購買係
渡邊 勇太	営農部中部営農センター園芸課指導販売係(産山駐在)兼青壮年部担当	一の宮中央支所共済課LA係兼青壮年部担当
野口 梨沙	共済部保全課保全係兼共済事務インストラクター	小国郷中央支所共済課共済係
鎗水 佳子	小国郷中央支所購買課購買係兼女性部係	小国郷中央支所共済課LA係
中村 千春	小国郷中央支所金融課金融係	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係
大倉 亮輔	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当兼TAC補佐
笠野 将志	阿蘇南中央支所共済課南部地区(Aブロック)LA係	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所長
古澤 秀樹	高森支所金融共済課金融共済係	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)
穴井 敬大	営農部中部営農センター園芸課指導販売係(アスパラ選果場)	営農部小国郷営農センター園芸課指導販売係
深山 卓実	営農部中部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当兼TAC補佐	阿蘇町中央支所共済課共済係
松尾 朋	阿蘇南中央支所金融課金融係兼LPC担当	高森支所金融共済課金融共済係兼阿蘇南中央支所金融課LPC担当
甲斐 美鈴	高森支所共済課南部地区(Bブロック)LA係	高森支所金融共済課金融共済係
上田 阜平	総務部総務人事課総務人事係兼広報担当	総務部総務人事課総務人事係
平岡 優希	一の宮中央支所共済課共済係	共済部保全課保全係兼共済事務インストラクター
秋吉 芳朗	営農部小国郷営農センター畜産課畜産係	営農部小国郷営農センター農産課主任(精米所・茶)
佐藤 嘉孝	営農部小国郷営農センター農産課農産係	営農部中部営農センター畜産課主任
渡邊 正代	阿蘇南中央支所共済課共済係兼南部地区女性部統括	阿蘇南中央支所共済課共済係
福田 良亮	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所係	阿蘇南中央支所購買課購買係(グリーンなんごう)
伊藤 達男	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)兼阿蘇中部物流センター配送係	一の宮中央支所購買課産山購買係(一の宮グリーン)
佐竹恵利菜	高森支所金融共済課金融共済係	阿蘇南中央支所共済課共済係
加賀 萌美	小国郷中央支所購買課小国郷給油所係	小国郷中央支所金融課金融係
谷口 実優	営農部営農企画課営農企画係兼広報担当	営農部園芸課特販係
鶴山 良	阿蘇南中央支所金融課金融係	阿蘇南中央支所金融課金融係兼LPC担当
河島 隆治	阿蘇町中央支所購買課購買係(グリーンショップやまびこ)	一の宮中央支所購買課波野購買係(一の宮グリーン)
山口 洋	一の宮中央支所購買課産山購買係(一の宮グリーン)兼青壮年部担当	一の宮中央支所購買課購買係(一の宮グリーン)兼阿蘇中部物流センター配送係
村上 廉	阿蘇町中央支所共済課LA係	営農部中部営農センター園芸課指導販売係(産山駐在)兼青壮年部担当
古澤 時矢	阿蘇南中央支所購買課購買係(グリーンなんごう)	阿蘇南中央支所購買課久木野給油所係
稲田 薦祈	営農部南部営農センター農産課農産係兼地域農業再生協議会担当	営農部営農企画課営農係
太田 泰知	営農部小国郷営農センター園芸課指導販売係	小国郷中央支所購買課購買係

理事会・監事会報告

■令和6年度第13回理事会

日時:令和7年2月26日午後1時30分

場所:一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

1月末実績について

1) 貸出金について(案)

報告事項

1) JAバンクの内部管理態勢構築にかかる指針の変更について

2) 令和6年度第4四半期) 余裕金運用方針について

3) 令和6年度導入家畜等柵卸監査報告書について

4) 令和6年度決算柵卸監事監査実施要領について

5) 令和7年度監事監査計画書について

6) 令和6年度決算柵卸休業について

(金融部・購買部・営農部)

7) 自主検査結果報告について(令和6年12月)

4. 閉会

■令和6年度第14回理事会

日時:令和7年3月27日午後1時30分

場所:一の宮中央支所会議室

1. 開会

2. 組合長挨拶

3. 協議事項

委員会報告(総務専門委員会・債権管理委員会・金融共済専門委員会・経済専門委員会)

2月末実績について

1) 貸出金について(案)

2) 令和7年度事業計画書(案)について

3) 内部統制システム基本方針の改正について(案)

4) 信用の供与等の限度について(案)

5) 令和7年度 貸付金利率の最高限度及び借入金の最高限度について(案)

6) 令和7年度小口ローン金利施策について(案)

7) 2025年度JA住宅ローン「プレミアムプラン」の取扱いについて(案)

8) 令和7年度余裕金運用方針及び第1四半期余裕金運用方針について(案)

9) 熊本県常例検査回答書(案)について

10) 令和6年度導入家畜等柵卸監査回答書(案)について

11) 令和7年度内部監査計画書(案)について

12) 令和7年産米出荷契約金設定について(案) ↗

13) 役員報酬審議会答申について(案)

14) 就業規則・休業規程の改正について(案)

15) 総代定数・役員定数削減について(案)

報告事項

1) 地公体貸出について

2) 償却案件報告

3) 余裕金運用状況について(令和7年2月末)

4) 令和6年度組合員加入及び脱退状況について(令和7年2月末)

5) 自主検査結果報告について(令和7年1月)

4. 閉会

■令和6年度第11回監事会

日時:令和7年2月10日午後1時30分

場所:本所2階第一会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

1) 令和6年度上期決算監事監査回答書について

2) 令和6年度導入家畜等柵卸監査報告書(案)について

3) 令和6年度決算柵卸監査実施要領(案)について

4) 令和6年度決算監事監査日程(案)について

5) 令和7年度監事監査計画書(案)について

報告事項

①常勤監事業務報告及び会議等報告について

②行事予定について

4. 閉会

■令和6年度第12回監事会

日時:令和7年3月11日午後1時30分

場所:本所2階第一会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議題

1) 令和6年度決算柵卸監査実施手続きについて

2) 令和6年度内部統制システムに関する検証結果について

報告事項

①常勤監事業務報告及び会議等報告について

②令和7年度監事会年間計画及び監事監査等計画について

③令和7年度内部監査計画書(案)について

④熊本県常例検査「検査書」の交付について(通知)

⑤行事予定について

4. 閉会

●●● JA阿蘇職員異動のお知らせ (令和7年3月1日辞令) ●●●

氏名	新辞令	旧辞令
小屋迫月子	蘇陽支所長代理兼金融係兼女性部係	蘇陽支所金融係兼女性部係

～阿蘇警察署からのお知らせ～

【生活安全関係】

1 「ゆっぴー安心メール」で防犯情報のチェック！

身の回りでどのような犯罪が起きているのか、最新の防犯情報をチェックし、防犯意識を高く持ちましょう。熊本県警察では、「ゆっぴー安心メール」で凶悪犯人の逃走事件や不審者情報、「電話で『お金』詐欺」などの犯罪情報など最新の防犯情報をメール(アプリ)で配信しています。是非、この機会にご登録をお願いします。



2 闇バイト、副業には手を出さない！絶対だめ！

「即日即金」「ホワイト案件」など甘い言葉を用いたアルバイトの募集は闇バイトです。闇バイトは犯罪です。強盗や詐欺などの実行犯として利用され、使い捨てにされます。また、SNSを悪用した副業名目で手数料を払わされたり、投資名目などの詐欺が多発しています。かかわる前に一度、自己で「ネット検索」により確認したり、相談したりしてください。

【交通関係】

令和7年春の全国交通安全運動の実施について

【期間】 令和7年4月6日(日)から4月15日(火)までの10日間

【交通事故ゼロを目指す日】 令和7年4月10日(木)

【運動重点】

- ① こどもを始めとする歩行者が安全に通行できる道路交通環境の確保と正しい横断方法の実践
- ② 歩行者優先意識の徹底とながら運転等の根絶やシートベルト・チャイルドシートの適切な使用の促進
- ③ 自転車・特定小型原動機付自転車利用時のヘルメット着用と交通ルールの遵守の徹底



熊本県警察阿蘇警察署 Tel 0967-35-5110

農機具購入や設備投資などをお考えの方へ

JAバンクで 農業近代化資金

2025年度

事業実施期間

2025年4月1日(火)～2025年12月30日(火) ※1

対象となる方

農業近代化資金を100万円以上お借入れ、かつ熊本県農業信用基金協会をご利用いただける方
(ただし、2025年12月30日までに借入れされた方が対象)

規模拡大による
新しいハウス建築に



作業負荷軽減のための
最新設備導入に



増頭や更新に伴う
家畜の購入・育成費用に

JAバンクでは農業者の皆さまのお借入負担を軽減するため、
農業近代化資金のお借入れにかかる金利と保証料を助成いたします。

「担い手経営発展支援金融対策事業」適用の場合

実質金利負担

5年間の利子助成が
受けられます ※2

年0%

※農林水産長期金融協会からの利子助成は、上限2.0%かつ予算には限りがあります

実質保証料負担

保証料の全額を
JAバンクが負担します ※1

0円

※ただし、担い手経営発展支援金融対策事業の対象であることが条件となります

「JAバンク利子補給」適用の場合（認定農業者等）

基準金利

(毎月変動します)

年2.95%

熊本県による
利子補給1.25%
適用後

年1.70%

農林水産長期金融協会による
特例利子助成 ※3 および
JAバンク利子補給併用後

年0.15~0.65%

(認定農業者等以外の場合、年0.70%)

※1 利子補給・保証料助成総額には上限があります。予算に達し次第終了いたしますので、助成が受けられない場合があります。 ※2 お借入日より5年後以降は金利負担が発生します。また、基準金利が利子補給率を上回る場合には、利子補給期間においても金利負担が発生します。 ※3 標記の認定農業者向け特例利子助成は、行政による要綱改正等に伴い終了する場合があります。

商品概要

【貸付対象者】

認定農業者、認定新規就農者、一定の要件を満たす農業者（集落営農組織を含む）、認定農業者となる計画を有する農業参入法人等

【資金使途】

- 畜舎、果樹棚、農機具その他の農産物の生産、流通または加工に必要な施設の改良、造成、復旧または取得に必要な資金
- 果樹、その他の永年性植物の植栽、育成に必要な資金
- 家畜の購入、育成に必要な資金
- 農地の小規模な造成、改良、復旧に必要な資金
- 農業経営の規模拡大、農業経営の改善に必要な長期運転資金

【貸付期間】

最大15年、うち据置期間最大7年
(資金使途に応じて異なります)

【返済方法】

毎年1月20日の年1回払い（休日の場合は翌営業日）

【貸付金額】

個人……………1,800万円以内
知事が特に必要と認めた場合……………2億円以内
法人、集落営農組織等……………2億円以内
農業参入法人……………1億5千万円以内

【担保】

原則不要

【保証】

原則、熊本県農業信用基金協会の保証を必要とする

【保証料】0.13%～0.36%

※JAバンク保証料助成適用の場合は0円

(ただし、担い手経営発展支援金融対策事業の対象であることが必要)

【利子補給期間】

5年間

【利子補給率】

担い手経営発展支援金融対策事業……………最大2.0%

JAバンク利子補給……………最大1.0%

JAバンク熊本の主な利子補給対象資金

資金名	補給率 (最大)	補給期間 (最長)	備考
農業近代化資金	年1.00%	5年	商品概要は左記の通り
21世紀農業 フォローアップ資金	年1.00%	3年	農業に関する様々な資金使途に対応可能 ※ 資金使途によっては対象外となる場合があります
JA農機ハウスローン	年1.00%	3年	一定額までの農機具・ハウスに迅速に対応可能
農業経営改善促進資金 (スーパース資金)	年1.00%	1年ごと	農業経営に関する運転資金 ※ 制度資金であり、予算に限りがあります
JA農業法人ローン	年1.00%	1年ごと	農業経営に関する運転資金
農業資金団信(任意加入)	団信(団体信用生命保険)に加入して、死亡等の方が一のリスクに備える ※ 団信に加入できる商品・資金使途には制限があります。詳しくは、JA窓口へご相談ください。		

●JAバンク利子補給は当初借入額100万円以上が対象です。●お申込みにはJA所定の審査があり、その結果によってはご希望に添えない場合があります。また、担保等を求める場合もあります。
●店頭にて返済額の試算を承っております。●JAへの出資をお願いする場合がございます。●土日祝日については、一部営業していない店舗があります。●詳しくは、店頭・HPの説明書または窓口にお問い合わせください。



お問い合わせ先(担当直通) お気軽にご連絡ください。

■北部地区 080-6076-4200(宅野)

■中部地区 080-6076-3000(内野)

■南部地区 080-6076-4000(川崎)

QR伝票作成ツール

JAバンクのホームページから伝票を簡単に事前作成

伝票の
手書きが不要!



窓口でのお手続きが
スピーディーに!

©よりそう

QR伝票作成ツールとは

本サービスは窓口でのお手続きに必要な伝票をご作成いただけるサービスです。伝票作成のデータ入力にご利用いただけるものであり、お手続きが完了するものではありません。

■対象のお取引

お預入れ（入金申込書）、お引出し（払戻請求書）、お振替（払戻請求書）、お振込（振込依頼書）、給与振込（振込依頼書）

POINT
1

手書きが不要※1※2

ご自宅・オフィスなどインターネット環境があればお手続きに必要な伝票を作成できます。

POINT
2

取引所要時間の短縮

事前にお取引伝票を作成いただくことで窓口でのお手続きが簡単・スピーディーになります。

POINT
3

一度作成したデータを再利用可能

一度作成したデータをお客さまのパソコンに保存して、次回ご利用時にアップロードして再利用可能です。

※1：各伝票のお取引日・ご依頼日についてはご記入をお願いします。

また、入金申込書、払戻請求書については、個人事業主（屋号付きを含む）および個人名義のお口座の場合、おなまえ欄にご署名をお願いします。

※2：払戻請求書へのお届印押印は必要です。

ご利用の流れ



伝票イメージ



手書き
負荷が軽減

一度に複数件数の
処理が可能

自宅等で
印刷可能

お問合せ先 お問合せ先・ご相談は

JA 阿蘇 各支所 金融課までお問い合わせください

詳しくは QR 伝票作成ツールの商品説明ページへ
<https://www.jabank.org/qr-tool/>



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

JAバンク

令和8年度採用 JA阿蘇職員募集（一般）

1. 採用職種及び採用予定者数 一般総合職・・・・・・・・・・10名程度
2. 受験資格 平成2年4月2日以降出生(35歳まで)で
高等学校卒業以上の学歴を有する者
3. 受験手続 提出書類
 - ア. 履歴書（JIS規格）1通（写真付）
 - イ. 写真（3×4cm）1枚（履歴書に貼付した写真と同じものとし、
 - ウ. 学校成績証明書 裏面に学校名・住所・氏名を記入）
 - エ. 卒業証明書又は卒業見込証明書

●ア～エの書類4点を下記担当まで提出下さい。
4. 試験日程・内容

【日時・場所】随時募集（応募に伴い、都度選考）

<選考>

【内容①】（※事前webテスト）基礎能力・適性検査

【内容②】面接試験
5. 待遇

令和8年4月1日 採用（3ヶ月の試用期間あり）

賞与/年2回支給 昇給/年1回 ※令和7年度実績

給与/高校卒……166,620円～ 短大・専門卒……176,280円

大学卒……192,580円～ 各種手当支給有(組合諸規定による)

阿蘇農業協同組合（JA阿蘇）総務部 総務人事課

住所：〒869-2612 熊本県阿蘇市一の宮町宮地 387-5

電話：0967-22-6111 FAX：0967-23-1088

E-mail：jaaso@jaaso.or.jp

採用担当：工藤・西村



左記のQRコードを読み取るかJA阿蘇ホームページ
<https://www.jaaso.or.jp/>にも掲載しています。
皆様のご応募を職員一同、心からお待ちしております。
何でもお気軽にお問い合わせ下さい。